



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2012-2013 年度 No. 5 0

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 FAX 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2012-2013 年度 会長 河合耕一、幹事 上田昭二

2012-2013 年度 RI テーマ



「奉仕を通じて 平和を」

(田中作次会長)

例 会 記 録(最終例会:C. A.)

第 1 6 7 6 回例会

平成 2 5 年 6 月 2 6 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. ソング：四つのテスト



3. 会長の時間：上田幹事、中島 S A A、小西ガバナー補佐、そして会員の皆様、1 年間に難うございました。例えば、私が入会した時の三角会長は、会長の時間に素晴らしい話をされて、会長をそつなく務めておられました。私など、会長がもし回ってきたらとてもそんな役をこなせないと思いました。9 月に入会して、10 月に氷見で I M がありました。横山豊介ガバナー補佐が、I M 美術展を企画され、また、木村会員がパネルディスカッションでパネラーとして、素晴らしい役をこなされ、当時の井波庄川ロータリークラブは小さいクラブながら、なんと素晴らしいクラブかと感銘し、何時もロータリーに来るのが、楽しみでした。それから、何年かして、ロータリ

一のテーマに「慈愛の種を播きましょう」という年度がありました。私自身その時は何にも感じる事がなかったのですが、今月号の「ロータリーの友」の友愛の広場に「ロータリーの神髄 それは慈愛の心」というのがあり、ハッと気が付きました。本当に、ロータリーというのは慈愛の心が大事なものののだと。会長として、1 年を振り返って、最終例会のいう節目を迎え、思ったことを述べてみました。



【会報より：最終例会、河合会長の提供された花は、夏椿(シヤラ)と黄釣舟草でした。水島年度にも、月初め出ない時に時々「花を添えて」、殺風景を緩解して頂きますよう、お願い申し上げます。】(ちなみに、夏椿(シヤラノキ)は沙羅双樹の木に似て非なる木だそうです。黄釣舟草はハウセンカの仲間、Impatiens noli-tangera の学名だが、Impatiens は「我慢できない：種子が熟すと勢いよくはじけ出す」という意味。noli-tangera は「私に触れるな」という意味でした。本日の花は、最終例会に、意味慎なものでした。筆者：註積)



4. 幹事報告:①7月のロータリーレートは、1\$ = 99円。
②メイクアップ希望者は、他クラブ例会変更を事務局に確認を。
5. 委員会報告：①斎藤次期親睦委員：新年度懇親会は、7月10日「鳥越の宿 三楽園」にて、午後6時半から。懇親会場で、簡単に例会をしてから、懇親会に移ります。②出席委員会：本日 20 名中 13 名出席 (68.42%)
6. ニコニコBOX(SAA: 本日 5 名 8000 円、その他、R 財団 1 名、米山 2 名。6 月度計 17000 円、河合年度累計 488000 円) **そのほかに、上田幹事より、退会にあたって、親睦委員会で使って下さいと、御志を頂きました。有難うございました。**

河合会長：本年度最終例会を迎えました。有難うございました。

小西会員：おかげ様で一年間つつがなく勤めることが出来ました。本当にお世話になりました。次年度もよろしく。

斎藤会員：私の紹介者であります上田さん、長い間ご苦勞様でした。御尽力に深く敬意を表し、感謝申し上げます。どうぞ健康に留意され、「四つのテスト」を胸にご活躍されることを祈っております。

高瀬会員：河合会長、上田幹事、一年間御苦勞様でした。来週から水島年度が始まります。これからも週に一度の皆さんとの出会いを楽しみたいと思います。

坂井会員：河合会長、上田幹事一年間大変ご苦勞様でした。

岩崎会員：河合会長上田幹事お疲れさまでした。小西ガバナー補佐、大変ご苦勞様でした。

山本会員：河合年度最終例会ですね。会長、幹事 1 年間お疲れさまでした。週末、大阪で研修会です。孫の顔もついでに見てきます。

中島会員：年度最終例会となりました。1 年間皆様の協力で何とか S.A.A.を勤めることが出来ました。小西ガバナー補佐、河合会長、上田幹事、お疲れ様でした。

最終例会「C. A.」

河合会長・上田幹事

河合会長：1 年振り返って、何とかたどり着いた。期末で 3 人退会ということになった。来期に向けて、この 15 年間の当クラブの会員動向の表を作成した。新しいメンバーを入れて、活力を頂きたい。次年度は当たって砕けろで。この 1 年は会長幹事 2 回経験した人が多く、楽をさせてもらえた。夫婦で例会参加という過去にもあった例会をしたかった。

上田幹事：1 年間の思い出、過去 22 年間のロータリーの思い出(最初の幹事の時、事務局不在。20 周年の時、最初の会長を務めた。など)があった。今までロータリーに入って当クラブで 50 人程のお付き合いがあったが、退会にあたって、一言これまでのお付き合いにお礼を申し上げたい。

水島エレクト：河合会長・上田幹事・小西ガバナー補佐 1 年間御苦勞様。私の入会のきっかけは、三角さんにロータリーの看板を依頼されたこと、中学など P T A 活動と一緒にした河合さんが入会されてたことなど。人数が減ってきて、「ロータリーとは何ぞや、真のロータリーは？」を考え、存続できるように、直すところは直していきたい。次年度は、経験ある三角次期幹事頼りです。

小西ガバナー補佐：上田さんには、まだ慰留する余地があると思っていたので、送る言葉も思いつかない。1 年間ガバナー補佐を務めたが、12 年前の横山豊介先生のガバナー補佐の運転手をしたのが大変良い経験になった。ガバナー補佐として各クラブで卓話をしたが、その際木村会員には大変お世話になった。ロータリーに関して教えを乞うたが、手で抱えきれないくらいの資料を見せて頂いた。許しをもらい、コピーさせてもらった。このお

陰で各クラブを訪問しても困らなかった。大きな高岡RCなどでも、木村語録を語ると大変理解された。長い間木村会員が、ガバナー事務所の質問をしたり、手続要覧をひも解く努力が詰まった資料のコピーを皆さんのためにも活用したい。中尾ガバナー同期のガバナー補佐会がこれから楽しみです。

横山豊介会員：今回の退会者には淋しいものを感じる。私は現在 30 もの会に所属している。入ったら辞めない。続けられない人がかわいそう。ただし、重なったりした時は、調整をする。私がガバナー補佐の時も、この調整をうまくした。私の個性はいい加減、その点、小西ガバナー補佐は、1 年間立派に務められた。中尾ガバナーも賞賛しておられた。

斎藤彰会員：今年度まで、2 年間米山カウンセラーを務め、大変いい勉強をさせえもらいました。次年度、財団、米山、さらに、今まで本来の事をしてこなかった新世代ということで、さらなる勉強をして務めていきたい。

横山幹会員：入会時の話をされた。

三谷会員：本来の年度最終例会の C. A. から道が外れているような気がする。

山本会員：一年間、会報の方が中心であった。補佐する立場で始まったのに、最終的にはもとと同じになったのは残念。次年度に向けて、一言、皆さんの協力を。

坂井会員：次年度は会長エレクト、今年のように欠席多くは出来ない。少しづつ出席して、次の年に備えたい。

高瀬会員：生涯ロータリアンみたいな人がやめられ淋しい。しかし、(仏の世界同様)初めあるものは、皆終わりある。水島年度、ロータリーは何ぞや、一所懸命盛り上げていきたい。

助田会員：「ロータリーは辞めることは許さん」「ロータリーは奥行きが深い」私が入った頃、とにかく出席をしろと言われた。来年度も出来る限り、出席したいと心がけます。

岩崎会員：新年度は会報・広報ということです。頑張ります。

中島会員：河合年度で 1 年間、S. A. A. を勤めました。が、来年度留年します。宜しくお願いします。

上田幹事：皆さん 1 年間有難うございました。

(会報より)

1 年間、お世話になりました。

随分、手抜きや、漏れがあったかもしれませんが、ロータリーの友情に免じて御容赦のほど、よろしくお願い致します。

来年度は、岩崎委員長、河合、中島両委員の運営で会報委員会が運営されます。皆様の御協力で、卓話者は資料、抄録などの提出の御協力をよろしくお願い致します。【山本】